

財投融資3兆円はなぜか消えた？ そしてリニアは自己負担となる？

**【JR東海7月号】 巢山副社長切々と語る！
沿線住民や国民の前でまんま説明すべきだ！**

【巢山副社長インタビュー抜粋】

経営基盤強化という観点では、引き続き一層の収益力強化が必要と考えています。当社は、中央新幹線を自己負担で建設する方針であり、大阪開業まで含めた総工事費9兆円は、東海道新幹線と在来線、関連事業などの既存事業を中心とした収益によって賄うことになります。 ハア～ツ？！

【副社長は誌面の中で若手社員スタッフを前にこうも力説する？】

起こっている事象にしっかりと目を向け、そこで得られる気付きを大切にして、業務に活かしてほしいと思います。 へえ～・・・。

JR東海は、リニア事業を全額自己負担とすることを名目とし、全幹法により国交省から平成29年9月ようやく認可された。それが急転直下で法改正までして3兆円もの財投融資を受けることになった。国民への裏切りであり、この時期に、このような言動（感覚）は本当に許せない。是非とも怒号の飛び交う住民説明会でも同様の説明をすべきだ。

リニア工事現場での土砂崩壊、大井川流量で静岡県知事との意見対立、行き場のない残土問題などなど、挙げたらキリがない。経営人たちは起こっている問題にしっかりと目を向けるべきだ！

巢山ちゃん！リニア事業で起こっている事象に目を向けんかい！